

特集 循環器疾患の性差を考える ～理解することから臨床への応用へ～

企画・構成 青山里恵

企画にあたって(巻頭言)

識る

- 1-1. 循環器疾患の性差とは何か：生物学的背景から
- 1-2. 循環器疾患の性差とは何か：社会的背景から
2. 疫学からみた循環器疾患の性差：日本と世界の比較
3. 性差医学の基礎研究

診る

4. 虚血性心疾患における性差：発症・表現・見逃されやすさの理解
5. 弁膜症・構造的心疾患の性差
6. 心筋症の性差：たこつば型・二次性・遺伝性心筋症の特徴と課題

治す

7. [Expertise] 心不全の性差
8. 不整脈の性差：発症機序と診断上の特徴
9. 脈管の性差：末梢動脈疾患、大血管疾患を中心に
10. 高血圧疾患の性差：ライフステージを通じた血圧制御の多様性
11. 心不全治療薬における性差：SGLT2阻害薬・ARNI・MRAのエビデンス

識る

12. [Expertise] 虚血性心疾患の治療戦略における性差
13. [Expertise] 弁膜症治療における性差
14. [Expertise] 不整脈治療における性差：カテーテルアブレーションと薬物反応
15. リハビリテーションと生活習慣改善にみる性差
16. 性差研究を臨床に活かすために：データベースと次世代教育の展望

Back Number (バックナンバー)

2026年5月号 心脳連関～脳と心臓・身体の不思議な関係～

企画・構成 鈴木秀明

識る

1. そもそも心脳連関とは何か？ 鈴木秀明
2. たこつば症候群：歴史的背景と最新事情 明石嘉浩
3. 冠微小血管障害(CMD)と脳 高橋 潤
4. 心脳連関における分子・生理機序 藤生克仁
5. Stroke-Heart Syndrome：脳卒中に合併する心病変について 石口博智

診る

6. たこつば症候群の臨床像と診断：The InterTAK Registryからの知見を踏まえて 加藤 賢
7. 眼から脳と心臓をみる：心脳連関におけるより簡便な診断ツール 國方彦志、中澤 徹
8. 術前の脳血流から術後せん妄を予測する 竹内雅史
9. 脳からみる心臓サルコイドーシス 大槻 純

治す

10. 心脳連関と自律神経活動・心疾患：島皮質はどのように関わるか？ 永井道明、土手慶五
 11. Neurocardiology：心臓外神経叢を介した不整脈治療の可能性 天満太郎
 12. TAVIによる脳血流の改善：高齢者でも遅くない？ 松本泰治、土屋 聡
 13. IoTによる脳の改善：運動をすると脳はよくなる？ 樋口 彰、曾我啓史、野口 毅、小林恒輝、瀧 靖之
 14. 心臓の治療から脳梗塞を予防する：ブレインハートチームの役割について 七里 守
 15. 心不全を治す試み：心脳連関の基礎で考える 岸 拓弥
- 〈連載〉病態から読み解く心不全診療のパラダイムシフト
第2回 慢性心不全の診療ガイドラインに基づいた標準治療(GDMT)の有効性をneurohumoralモデルを用いて考察する 安村良男

2026年6月号 感染性心内膜炎(IE)の治療Update～新しい景色を見るために～

企画・構成 後藤礼司

識る

1. 俺にIEの歴史と所見を語らせろ！ 宮島佳祐
2. IEに関するガイドラインのわが国と海外徹底対比 高麗謙吾
3. 感染症医から鋭く見る循環器へのAST介入と現行ガイドライン 武藤義和
4. IEからの感染性動脈瘤には要注意！ 近藤ゆかり
5. 検査室から速報です！～珍しい起因菌のIE症例～ 寺本侑弘、原 祐樹、平山賢志、伊藤後輔、畠田ゆうか

診る

6. 培養と菌名から感染経路は同定できます 服部拓哉
7. 専門家が強調する口腔内感染症の恐ろしさ：口は万病のもと 辻 翔太
8. 良い肌をキープすればIEもコントロールできる：皮膚は内臓の鏡 前田宗人、大塚篤司
9. 腸管からのBacterial translocationとケアのポイント 奥村暢将、伊東直哉
10. IEの診断に不可欠な心エコー図チェックポイントTips 土岐美沙子
11. [Expertise] 人工弁感染を見抜く：循環器内科医のための心臓CT解析 倉島真一

治す

12. IEの抗菌薬標準治療と向かうべき先 池田和也
 13. 心エコーのプロが語るIEの治療方針決定プロセス 香山京美、瀬尾由広
 14. 外科医から診るIE：心臓外科医の立場から 杉山佳代、綿貫博隆、橋井将人、松山克彦
 15. IEにおける抗MRSA薬の適正使用：VCMとDAPのTDM実践 後藤健志
- 〈連載〉病態から読み解く心不全診療のパラダイムシフト
第3回 急性心不全の病態の解明 一うっ血の生理学とSBV(stressed blood volume)の役割 安村良男
- 〈新連載〉医療から行動経済学を再考する—Heart View出張編—
第1回 「人は不合理であること」を理解することこそが、行動経済学—それでも人を愛さない— 水野 篤

2026年7月号 厚い！篤い！熱い！ 肥大型心筋症(HCM)診療の最前線

企画・構成 久保亨

識る

1. ゲノム解析から何がわかる？ 遺伝学的検査を実践し診療に活かすには 蛭間貴司、野村征太郎
2. HCMの冠微小循環障害は病態に関与しているか？ 平谷太吾
3. HCMのバイオマーカーは病態評価にどこまで有用か？ 秋田敬太郎、島田悠一
4. SAM発生のメカニズムを再考する 山田隆照、真鍋 晋
5. [Expertise] HCMの病態と心筋ミオシン阻害薬の効果機序 塚本 蔵

診る

6. HCMは予後良好の疾患か？ 予後不良の疾患か？ 久保 亨
7. HCMはどのように診断するか？ 奥村貴裕
8. HCMの心エコー図検査では何を評価するか？ 越智友梨
9. HCMのCT・MRI検査では何を評価するか？ 泉 佑樹
10. [Expertise] アメリカにおけるHCM診療：遺伝学的検査、侵襲的治療、心移植、心筋ミオシン阻害薬について 秋田敬太郎、島田悠一

治す

11. どのHCM患者にICDを植え込むか？ 天野雅史、泉 知里
 12. HCMに対する心筋ミオシン阻害薬のエビデンス 大木元明義
 13. 心筋ミオシン阻害薬登場以降の内服薬治療とPTSMAの使い分け 前川裕一郎
 14. HCM外科手術のポイント 高梨秀一郎
 15. [Expertise] 今後のHCM治療にどのようなことが期待されるか？ 矢野俊之
- 〈連載〉病態から読み解く心不全診療のパラダイムシフト
第4回 急性心不全研究の始まりと時を同じくして、diastolic HFがHFpEFに改名された 安村良男
- 〈連載〉医療から行動経済学を再考する—Heart View出張編—
第2回 眼は口ほどに「嘘」をつく—認知バイアスの正体— 水野 篤